

『Manga Translation Battle vol.2』 授賞式・シンポジウム開催!!!

— Manga Translation Battle vol.2からみる、
海外における日本マンガのいま —



Supported by Japan's Agency for Cultural Affairs

マンガがMANGAになる時～海外におけるMANGAのいま～

プロ・アマ問わず誰でも参加でき、マンガ翻訳の優秀者をオーディエンスと審査員による投票で決定するマンガ翻訳コンテスト、『Manga Translation Battle vol.2』。

マンガ翻訳家志望者の活躍の場を増やし、世界のより広い層に質の高い日本のマンガ文化を発信するプラットフォームとなることを目指して、今年で2年目の開催となります。

今年の大賞受賞者を迎える授賞式、マンガ家・マンガ翻訳家・出版関係者・コンテスト審査員などによるトークセッションを開催。マンガ翻訳の面白さと難しさ、そして日本マンガの世界への広がりについて語って頂きます。

日時 2014年2月13日(木) 19:00～21:00 (開場18:30)

場所 六本木ヒルズ アカデミーヒルズ

定員 150名(事前申込制)

参加申込 WEBサイト『メディア芸術カレントコンテンツ』よりお申し込み下さい。

<http://mediag.jp/manga2>

主催 デジタルコミック協議会

協力 文化庁(メディア芸術情報拠点・コンソーシアム構築事業)

コンテスト運営協力 株式会社 電通 / Tokyo Otaku Mode ※ 日・英 同時通訳有り

プログラム

■ 翻訳コンテスト授賞式

司会 脊山麻理子 (フリーアナウンサー)

登壇者 榎田尤利 (小説家、『恋とは呼べない』原作者)
ウィリアム・フラナガン (マンガ翻訳家、コンテスト審査員)

■ トークセッション

「マンガ」「翻訳」「海外」をキーワードに、キャラクター表現やジョークなどマンガ独特の翻訳の面白さや難しさ日本マンガとの出会いや魅力、「海外でヒットするマンガ」と「日本でヒットするマンガ」のリアルな現状、日本マンガの海外への発信など、マンガ家、翻訳家、出版関係者、コンテスト審査員など様々な角度から日本マンガを語ります。

スピーカー

さそう あきら

漫画家、京都精華大学 マンガ学部
教授

荻野 千草

株式会社 タトル・モリエイジェンシー
取締役

亀井 智英

Tokyo Otaku Mode Inc.
共同創業者 / CEO

マット・アルト

翻訳家、ライター、コンテスト審査員

モデレーター

椎名 ゆかり

文化庁芸術文化課支援推進室
メディア芸術交流係 研究補佐員

翻訳コンテスト公式ページ : https://otakumode.com/sp/mtb_second

メディア芸術カレントコンテンツ : <http://mediag.jp>

メディア芸術に関するニュース・コラム・
イベントカレンダーなど情報満載。毎週更新